

園長印	副園長印	担任印

ねらい	家庭との連携
<p>○保健的で安全な環境の中で、心身共に健康で過ごせるようにする。</p> <p>○特定の保育士との応答的なかかわりのなかで、甘えなどを受容し愛着や信頼関係を築く。</p> <p>○一人ひとりに合わせて欲求を満たし、生活リズムの安定を図りながら、快適な生活を送る。</p> <p>○個人差を配慮し、離乳の完成や、歩行・ことばの発達を促し、まわりのものへの興味、関心を育てる。</p> <p>○簡単なマナーや、挨拶の仕方もあることができる。</p>	<p>○保育開始にあたり、健康面、アレルギー、家庭での過ごし方について連絡を取り合い、新しい生活のようすについても丁寧に関わり、共通理解を図っていく。</p> <p>○保育内容や子どものようすをこまめに伝え、成長の喜びを共感し合い、信頼関係を育む。</p> <p>○子育ての悩みや疑問など、保護者の気持ちを受けとめ、丁寧にかかわっていく。</p> <p>○心身の状態や生活リズムを基本に、家庭との話し合いのもと離乳を進めていく。</p>

区分	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月	8か月	9か月	10か月	11か月	1歳	1歳3か月	1歳6か月	1歳9か月	2歳未満				
子どもの発達過程	○お腹がすくと、泣いてミルクを欲しがらる。			○離乳食を食べ始める。			○いろいろな味に慣れる。			○形あるものは、手づかみで食べる。			○手づかみが多いが、スプーンやフォークを持って食べる。			○こぼしながらもスプーン・フォークを使って、自分で好きなものから食べる。		
	○おむつが汚れていると泣いて知らせる。			○寝ているときと目覚めているときがはっきりしてくる。			○姿勢を自由に変えたり、おむつ交換を嫌がる子もいる。			○排泄の間隔が長くなり、1回の量が多くなる。			○タイミングが合えば、トイレで排尿することもある。					
	○眠っている時間が多く、短い眠りを繰り返す。			○寝返りをする。			○お座りをする。			○だいたい午後1回の睡眠になる。			○睡眠時間が一定になる。					
	○首がすわる。			○腹ばいで方向転換や、後ずさりする。			○おはう。			○つかまり立ち、伝い歩きが始まる。			○ひとりで立ち上がり歩く。			○小走りをする。		
	○目の前のものを追視し、音の方へ首を向ける。			○手を伸ばして玩具をつかみ、触れた物を口に持っていく。			○手で玩具を持ち替える。			○指先でつまめる。			○両手で物を投げたり、捨てる。			○指先を使った遊びをする。(たたく・引く・ねじる など)		
○声をかけるとじっと見る・手足をばたつかせる。			○あやされるとそれに応じ、声を発する。			○簡単なことばの意味がわかり、動作で表す。(ちょうだい、バイバイ など)			○片言(ワンワン、マンマ)を言う。			○したいこと、して欲しいことを片言やしぐさで伝える。			○単語の数が増える。二語文を話すようになる。			
			○人見知りが始まる。									○友だちに感心を示し、持っている物を欲しがり、取ろうとする。						

保育士のかかわり及び配慮	○特定の保育士がかかわるなかで、安心して生活できるようにする。							○生活面の世話をするときは、次の行動に見通しがもてるようなことばをそえる。						
	○授乳は安定した姿勢で抱き、微笑みかけたりしながら、ゆったりとした気持ちで行う。							○ひとりで食べようとする意欲を大切にすること。						
	○授乳、食事は家庭と連携をとり、一人ひとりに応じて進めていく。							○食事の前にはいただきますとごちそうさまを保育者と一緒に行う。						
	○おむつが汚れていたら、やさしく声をかけながら、こまめに取り替えていく。							○おむつ交換を嫌がる時は、気分転換を図ること。						
	○睡眠が十分とれるよう、静かな環境をつくる。							○体調や家庭での睡眠時間を考慮し、その日の状態に合わせた対応をする。						
○首がすわっていないので、頭をしっかり支える。			○腹ばいなど体位を変えたときは、子どもの状態をよくみて、無理のないようにする。			○玩具は清潔を心がけ、口に入れても安全か、常に確認すること。			○いろいろな素材の玩具を用意し、目・鼻・口・からだを十分に動かしてあそべるようにすること。			○イメージを広げるあそび(水・砂・泥・粘土 など)や手指を使うあそびを楽しめるようにすること。		
○あやしながら積極的に玩具を握らせ、目と手の協応を促す。			○立ちたいという意欲を受けとめ、転倒などを予測し安全に配慮して見守ること。			○安全な環境のなかで探索活動が満足できるようにすること。			○子どもを優先し、子どもの要求を先取りしないようにし、待つことによる。			○ゆったりとかかわるなかで、ことばで代弁しながら友だちとのかわりを知らせていく。		
○目覚めているときには、やさしく語りかけ、あやすなどして喃語を誘う。							○模倣しやすいことばや動作を一緒に楽しむ。							
○おはようございます、などの簡単な挨拶も伝えていく。							○保育者を真似挨拶時頭を下げたりすること。							

季節の配慮	<p>4月～5月</p> <p>○子どもたちの姿を受け入れ、新しい環境の中で安心して過ごせるようにコミュニケーションをとる。</p> <p>○気候や体調に留意し、外気にふれ気持ちよく過ごせるようにする。</p>	<p>6～8月</p> <p>○気温・湿度などにより水分補給や戸外あそびの時間を留意して、快適に過ごせるようにする。</p> <p>○沐浴や水あそびを行い、清潔で気持ちよく過ごせるようにする。</p>	<p>9～12月</p> <p>○季節の変化を楽しめるように、戸外あそびや散歩の機会を多くもつ。</p> <p>○気温の変化や活動量に合わせて衣服の調節をし、からだを十分に動かしてあそべるようにする。</p>	<p>1～3月</p> <p>○気候や体調を留意し、寒い季節でも外気にふれあそべるようにする。</p> <p>○戸外あそびや散歩を通して、冬から春への自然にふれる機会をもつ。</p>
-------	--	---	---	--

保健・安全	○毎朝、一人ひとりの子どもの検温や健康状態の観察をていねいに行う。							〈感染症を予防する〉												
	○成長発達、既往症や特異体質、予防接種状況などを把握し、対応の仕方について職員全員が共有し適切な対応をする。							* 食食用机・床・畳・ベッドは清潔に努める。												
○午睡中の子どものようすを観察し、観察チェックカードに細かく記録(寝息・寝汗・あおむけ寝)乳児突然死症候群を予防する。							* 玩具は定期的に消毒液で拭いたり、日光消毒をする。							* 嘔吐・下痢の処理をするときは、換気を十分行い、使い捨て手袋・マスクを使用する。						
○千葉市における保育所予薬ガイドラインにそって安全に予薬する。							* 調乳前は手指を石鹸でよく洗い、アルコール製剤で消毒する。							* 室温・湿度・換気に配慮する。						

平成28年度 年間指導計画案【1歳児 ちゅうりっぷ組】

		園長	副園長	担任	
年間目標	<ul style="list-style-type: none"> 安定した保育者との関わりの中で、自分の気持ちや欲求を 表せるようになる。 食事、排泄、着脱など、子どもが自分でしようとする気持ちをもち、少しずつできるようになる。 安全で活動しやすい環境の中で、全身を使った遊びや探索活動を十分にを行い、活動範囲を広げながら歩行を確立する。 あいさつを言葉や動作で表す。 	年間 の ね ら い	<ul style="list-style-type: none"> 一人ひとりの子どもの状態に応じて生理的欲求を満たし、食事・排泄・睡眠・着脱など安定した生活ができるようにする。 自分でしたいという気持ちの表れに丁寧にこたえていきながら、自分でできたことを一緒に喜ぶ。 自然物や遊具、玩具に興味を持ち、触れたり試したりして遊んだり、身体をおもいきり動かして遊ぶことを十分に楽しめるようにする。 	保護者 支 援	<ul style="list-style-type: none"> 日々の連絡を密にし、保育参観、保護者会、個人面談などを通して保護者との信頼関係を作り、子育てについての理解を深める。 長時間保育では、健康状態、生活習慣、生活リズム及び情緒の安定を図る。子どもの不安な気持ちを受け止めながら、家庭的な雰囲気作りをし、安心して過ごせるようにする。
期	I 期(4月～5月)	II 期(6月～9月)		III 期(10月～12月)	IV 期(1月～3月)
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> 新しい環境に慣れ、安心して一日を過ごす。 戸外で自然に触れたり遊んだりして、開放感を味わう。 保育者に見守られ、好きな遊び見つけて楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 身のまわりのことに興味をもち、自分でやってみようとする気持ちをもつ。 水、砂、土など様々な素材に触れ、保育者や友達と関わりながら、夏の遊びを楽しむ。 		<ul style="list-style-type: none"> 保育者に手伝ってもらいながら、身のまわりのことを自分でしようとする。 保育者を通して、友達の存在を意識するようになる。 戸外遊びや散歩の際に、落ち葉など秋の自然に触れて遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> 簡単な身のまわりのことを自分でできるようになる。 寒さに負けず、冬の自然に触れて元気に遊ぶ。 保育者や友達との関わりの中で、言葉のやりとりを楽しむ。 進級することを喜び、期待感を持つ。
保健・安全	<ul style="list-style-type: none"> 家庭との連携を密にし、一人ひとりの健康状態を把握して、体調よく過ごせるようにする。 室内外の温度、湿度、換気に留意する。 子どもの探索意欲を大切に、保育者の配置に気を配りながらしっかりと見守り、安全に遊べるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 暑い時期なので、健康状態を把握し、水分補給をこまめに行い、適切な休息をとり、体調に留意していく。 身のまわりを清潔にし、食べ物、プールなどの衛生管理に留意する。 		<ul style="list-style-type: none"> 戸外遊びの後や食事の前後など、保育士に助けられて手洗い、うがいを行うことができるようになる。 固定遊具の安全点検をし、子どもが安心して遊べるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 危険な場所や安全な遊び方などがわかるように、繰り返し知らせしていく。 噛む、ひっかくなどの姿が見られたときは、危険が伴う前に止める。 感染症予防のため、衛生面・健康面に十分配慮し、適切な判断に基づき対応を心がける。
月齢	おおむね1歳(前半)	おおむね1歳7ヶ月(後半)		おおむね2歳(前半)	おおむね2歳6ヶ月(後半)
人との生活のかかわり(保育の内容)	<ul style="list-style-type: none"> 新しい生活の場に慣れ、保育者に親しみ、気持ちを受け止めてもらいながら安心して生活する。 一人ひとりの子どもにあった生活リズムで安心して眠る。 好きな遊びを見つけ、保育者と一緒に楽しむ。 こぼしながらも、スプーンを使って自分で食べようとする。 保育者と一緒に歌ったり、手遊びを楽しむ。 保育者の言葉かけを喜び、意欲的に言葉を発する。 歩く、走るなど、個々の発達に応じた運動を楽しむ。 「おはようございます」「さようなら」を動作で表す。 	<ul style="list-style-type: none"> おもむつが濡れていない時は、便器に座ってみる。 安心して、一定時間眠れるようにする。 水、砂、土などの素材に触れて感触を楽しむ中で、保育者や友達と関わりながら、泥遊び、水遊びをし、開放感を味わう。 つまむ、めくるなど指先を使ったり、歩く、走る、登る、くぐるなど全身を使って遊ぶ。 保育者の話しかけを喜んだり、自分から片言を話すことを楽しむ。 「おはようございます」「さようなら」を動作や言葉で表す。 		<ul style="list-style-type: none"> 保育士の言葉がけでトイレに行き、見守られて排泄する。 保育者や友達と一緒に、動作や言葉での模倣遊びを楽しむ。 自分のしたいことやしてほしいことを、保育者に言葉にして返される経験を重ね、生活や遊びの中で簡単なやりとりを楽しむ。 固定遊具やボールなどを使って、全身を動かして遊ぶ。 落ち葉や木の実に触れながら、散歩や戸外遊びを十分楽しむ。 「おはようございます」「さようなら」を言葉で表す。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分から尿意を伝えてトイレに行き、排泄しようとする。 ボタンやスナップなどに興味を持ち、止め外しを自分でしようとする。 保育者や友達と簡単なごっこ遊びを楽しむ。 冬の自然を感じながら、散歩に出かけたり、雪遊びを楽しむ。 2歳児クラスで遊んだりして、進級することを楽しみにする。 「ありがとう」「ごめんなさい」を言葉で表す。
食育	<ul style="list-style-type: none"> ゆったりとした雰囲気の中で、保育士や友達と食事を楽しむ。 自分で食べようとする意欲を大切に。 「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつを動作で表す。 むやみに席を立たないで食事を。 	<ul style="list-style-type: none"> 落ち着いた最後まで椅子に座って食事を。 食器に手を添え、できるだけスプーンを使って食事をしようとする。 「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつを動作や言葉で表す。 		<ul style="list-style-type: none"> 友だちの食べる様子がよく見えるような席の工夫をし、食べる意欲が持てるようにする。 咀嚼を促し、よく噛んで食べる習慣が身に付くようにする。 「いただきます」「ごちそうさま」を言葉で言う。 	<ul style="list-style-type: none"> 食の絵本や紙芝居を見たりして、嫌いなものでも少しでも食べようとする意欲が持てるようにする。 食生活に必要な、マナーを身につける。
環境構成と援助	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの探索意欲を大切に、保育者の配置に気を配りながらしっかりと見守り、安全に遊べるようにする。 おもむつ交換は、1対1でふれあう時間であることを頭に置き、子どもの不安や要求を受け止め、信頼関係を築いていく。 子どもの興味を考慮して、玩具や絵本を用意する。 	<ul style="list-style-type: none"> 水遊びや泥んこ遊びは、子どもが水や泥を口に入れないように、衛生安全面に気をつける。 排泄の間隔を把握し、無理のないようトイレに誘っていく。 歩行の確立や機能の発達を促しながら、様々な遊びを取り入れていく。 		<ul style="list-style-type: none"> 友だちとの関わりの中で、自己主張やトラブルが出てくるので、保育者が仲介に入り、互いの気持ちを聞き相手に伝え、一緒に遊べるようにする。 子どもが興味を持つような、繰り返しの絵本や紙芝居を用意する。 散歩では、同じ目線で自然物を見て存分に触れられるよう、子どものペースで歩き、子どもの感じたことに共感する。 	<ul style="list-style-type: none"> 自我の育ちを見守り、身のまわりのことをしたい気持ちを受け止めて言葉をかけたり、ときには見守ったりしながら、その子なりに達成感が味わえるようにする。 一人ひとりの排泄前のサインを見逃さず、トイレでできたときには、十分に褒め、自信につなげる。 2歳児室で遊ぶ機会を設け、進級へのあこがれや期待が持てるようにする。

保育目標					
		園長	副園長	担当	
年間区分		I 期(4月～5月)	II 期(6月～8月)	III 期(9月～12月)	IV 期(1月～3月)
ねらい		<ul style="list-style-type: none"> 新しい環境(園、保育者、友達)に慣れ、安心して過ごす。 好きな遊びを十分に楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 生活が安定し始め、安心して園生活を楽しむ。 水の冷たさや砂の気持ちよさを味わう。 おはようございますの挨拶を動作や言葉で表し園生活を楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 保育者と一緒に集団に入り、友だちと関わってあそぶことを楽しむ。 保育者に手伝ってもらいながらも、簡単な身の回りのことを自分でしようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 着脱・排泄・持ち物の片付けなどを自ら進んで、できるようにする。 進級し2階のクラスに行くことを楽しみにする。
内容	養護	<ul style="list-style-type: none"> 生命 <ul style="list-style-type: none"> 食事、排泄、午睡などが安定してできるように、一人ひとりに応じて適切に対応していく。 情緒 <ul style="list-style-type: none"> 不安や要求を受け止めてもらい、安心して自分の気持ちを表せるように援助する。 	<ul style="list-style-type: none"> 個々の健康状態に気を配り、水分補給や活動と休息のバランスに配慮する。 快適に過ごせるように、風通しや室温に配慮する。 自分でしたがる時は見守り、手助けが必要な時は援助するなど、自分でしようとする気持ちを大切に 	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な生活習慣の習得を個々に合わせて援助し、一人でできた喜びを味わい自信が持てるようにする。 「順番」「交代」「貸して」「ありがとう」などの言葉を使って友だちと一緒に遊ぶ楽しさを味わえるように仲立ちをする。 	<ul style="list-style-type: none"> インフルエンザや風邪の予防策(手洗い、換気、清掃、予防接種の推奨等)を立て、取り組む。 自分の物と友だちの物が少しずつ分かり始め、友達と関わりながら遊んだり行動したりできるようにする。
	教育	<ul style="list-style-type: none"> 健康 <ul style="list-style-type: none"> 手洗い、手拭きを自分でしようとする。 人間関係 <ul style="list-style-type: none"> 保育者や友だちと安定したかかわりで、安心して過ごす。 環境 <ul style="list-style-type: none"> 春の自然に触れながら戸外遊びを十分に楽しむ、満足感を得る。 正しくイスに座る。 手遊びや歌を楽しみ、挨拶を通して身近な人との関わりを深めていく。 言葉 <ul style="list-style-type: none"> のり、クレヨン等の使い方を覚えていく。 	<ul style="list-style-type: none"> 水分補給や休息を十分にとれるようにする。 保育者等に気持ちを受け止めてもらいながら、少しずつ他者とのかかわりを持つようとする。 水遊びなど、夏ならではの遊びを楽しむ。 イスに正しく座って、保育者の話を聞く。 保育者や友達との会話、絵本の読み聞かせなどを通して、言葉のやりとりを楽しむ。 生活に必要な挨拶を知る。 全身を使って踊ったり、走ったりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 体調や気候に合わせて衣服の調節をしようとする。 簡単なごっこ遊びで少しずつ相手を意識し、共通の遊びを進めようとする。 散歩に出かけ、自然物を見たり触れたりする。こんにちはなどの挨拶を通して園外の人と関わる。 保育者の話をイスに座って、落ち着いて聞く。 表現会を通して、言葉の模倣遊びを楽しみ、言葉の意味を理解しようとする。 生活に必要な挨拶を言葉で表わす。 簡単な劇遊びや、楽器遊び等を楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> うがいの練習をしようとする。 ぶつかり合いを経験することで、相手の要求に気づいたり、決まりがあることを知ったりする。 進級に向けて、新しい環境で遊んだり、異年齢児と触れ合う機会を持つ。 保育者の話を、イスに座ってじっくり聞く。 ごっこ遊びを通して日常生活の簡単な言葉のやりとりをする。 自分から挨拶をする。 自分のイメージを膨らませて、見立て遊びを楽しむ。
	食育	<ul style="list-style-type: none"> 食事の前の手洗いの習慣をつける。 友だちや保育者と一緒に楽しく食べる。 スプーンを使って食べる。 いただきますやごちそうさまの挨拶をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 夏野菜を味わう。 夏の暑さや汗に気づき、水分補給をする。 季節感のある食材を用いて遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> 箸遊びを取り入れ、関心を持ち無理なく移行できるようにする。 苦手なものでも頑張って食べてみようとする。 会食での食事を楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 食事のマナーや箸の使い方を覚えていく。 ままごとや買い物ごっこを通して、食べ物への関心を深める。 会食での食事を楽しむ。
	保護者等への支援	<ul style="list-style-type: none"> 個々の健康、発育状態、生活状況などを把握するとともに、おたよりノートや送迎の時間を利用して、園での様子を伝え安心感を持ってもらう。 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの興味や関心を伝え、伸びようとしている態度や心情を喜び合う。 	<ul style="list-style-type: none"> 体調や気候に合わせて調節しやすい衣服を用意してもらうように伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> 進級に向け、不安や疑問があれば解消しておく。 発達や成長の様子を伝え喜び合い、次年度につなげていけるよう援助法等を伝えていく。
行事への参加	<ul style="list-style-type: none"> 入園式/進級式(4月) 子どもの日の集い・内科検診(5月) 誕生会・身体計測・避難訓練(毎月) 	<ul style="list-style-type: none"> 親子遠足(5月)・歯科検診(6月) 保育参加(6月) 七夕の集い・プール開き(7月) 夏祭り(7月) 誕生会・身体計測・避難訓練(毎月) 	<ul style="list-style-type: none"> 総合防災訓練(9月) 運動会(10月) おにぎり遠足・内科検診(11月) 表現会・クリスマス会(12月) 誕生会・身体計測・避難訓練(毎月) 	<ul style="list-style-type: none"> もちつき大会・すもう大会・歯科検診(1月) 節分の集い・お店屋さんごっこ・給食試食会(2月) ひな祭り誕生会・お別れ会・総合防災訓練(3月) 誕生会・身体計測・避難訓練(毎月) 	
保育士の自己評価					

保育目標		<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な生活習慣を身につけ、身のまわりのことなど自分でする。 ・遊びのルールを覚えながら、友だちとかかわり相手のことを考えながら楽しく遊ぶ。 			園長	副園長	担当
年間区分		I 期(4月～5月)	II 期(6月～8月)	III 期(9～12月)	IV 期(1月～3月)		
ねらい		<ul style="list-style-type: none"> ・新しい環境に慣れ、できることは自分でやろうとする。 ・好きな遊びをお友だちや保育士と楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・見守られ、身の回りのことを自分でできるようにする。 ・友達とかかわりを楽しみながらルールを覚える。 ・いろいろな夏の遊びを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分でできることは、自分でしようとする。 ・保育士との信頼関係の中で、自分の考えや気持ちを安心して表すことができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣が身に付き、自分で行動する。 ・気の合う友達と、自分の思いを表現しながらかかわる。 ・身体的成長を含め進級に期待を持てるようにする。 		
内容	養護	<ul style="list-style-type: none"> ・安全な環境を作り、快適に過ごせるようにする。 ・環境の変化から不安を感じた行動が見られるので、一人ひとりの発達状況を把握し、安心できるように配慮する。 ・一人ひとりの子どもの気持ちを受け止め、保育士との信頼関係の中で安心して過ごせるようにする。 ・できることは多少の時間がかかっても見守り自信につなげてあげる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・梅雨や暑い時期の環境や衛生に留意し、一人ひとりの健康に配慮しながら快適に生活できるように配慮する。 ・自己中心的な感情が多く見られるが、人とかかわる中で自己抑制をしながら、知識を豊かにしてあげる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・快適な生活習慣を覚え、安心して集団生活を過ごし、日々満足感が得られることに共感してあげる。 ・気温差や子どもの体調に気をつけながら、健康に生活できるようにする。 ・友だちや保育士等との信頼関係が育ち、気持ちを伝えあうことができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・あそびを通して、生活への自発性が豊かになり、認めてあげること成長の喜びを知らせていく。 ・一人ひとりの成長を認め、満足感や達成感を味わえるようにする。 ・物事に意欲を持って取り組む気持ちを大切に、できたことをほめ、心の安定に努める。 		
	健康	<ul style="list-style-type: none"> ・食事、排泄、睡眠、衣服の着脱など、簡単な身の回りのことを保育士と一緒にしようとする。 ・保育士にさまざまな要求を受け止めてもらい、親しみや安心感を持って生活や遊びをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・食事、排泄、睡眠、衣服の着脱などを保育士に見守られ、できるところはひとりでしようとする。 ・気の合う友だちとかかわるなかで、少しずつ友だちの気持ちをする。 ・簡単な決まりや、約束を守ろうとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・手洗いやうがい習慣づき病気の予防ができるようになる。 ・基本的な生活習慣が身に付き生活を楽しむ。 ・一緒にあそびたい気持ちから、我慢するきもちを覚える。 ・仲間同士いろいろな遊びを通して友だちとかかわりを広げていく。 ・身近なおとなの行動や、自分が経験したことを取り入れて、ごっこあそびを楽しむ。 ・保育士に声かけされなくても「おはようございます」「さようなら」が言えるようになる。 ・身近な自然物や素材を使って、作ったりあそんだりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活の流れに見通しがつき、自分で行動する。 ・自分の成長の喜びを知る。 ・トラブルを通して相手の気持ちに気づき、自分の気持ちを少しずつ抑えたり、我慢する大切さを知る。 ・冬の自然にふれて、驚きや関心をもち、あそぶ。 ・自然の動植物を観察して、生き物の命の大切さを知る。 ・自分の思ったことや感じたことをことばで表現し、ことばのやりとりを楽しむ。 ・自分から進んで「おはようございます」「さようなら」を言う。 ・たくさんの経験を積むことにより、絵の表現がうまくなり、描くことができる。 ・冬の遊びを通して、自然への解放感が生まれる。 		
	人間関係	<ul style="list-style-type: none"> ・安全な遊具の使い方を知り、戸外で体を動かして遊ぶ。 ・身近な自然に興味、関心を持つ。 ・挨拶や返事など、生活や遊びに必要な言葉を使う。 ・「入れて」「貸して」「ありがとう」など、遊びに必要な簡単なことばを使って遊ぶ。 ・保育士に声かけされて「おはようございます」を言う。 ・クレヨン、かみ、粘土、砂などの感触を楽しみながら遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・遊具、用具の使い方を知り、片付けようとする。 ・身近な動植物に興味を持ち、見たり触れたりすることを楽しむ。 ・保育士や友だちとの会話、絵本の読み聞かせにより、言葉を習得し簡単な会話を楽しむ。 ・保育士に声かけされ「おはようございます」「さようなら」を言う。 ・見聞きたことを模倣して楽しむ。 ・自然の素材に触れて感触を楽しみながら、のびのびとあそぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・畑に種をまいたり、苗を植えたりしながら季節の食べ物に興味を持つ。 ・献立や食材の名前など、食べ物への関心を深める。 ・声かけされ、正しくイスに座ろうとする ・自分の使った食器を片付ける 	<ul style="list-style-type: none"> ・作ってくれる人への感謝の気持ちを持ちながら、苦手なものでも食べようとする。 ・食事のときは自分から正しくイスに座ろうとする。 ・自分から正しい箸の持ち方ができる。 ・自分の使った食器を片付けることが出来る。 		
	環境	<ul style="list-style-type: none"> ・園庭うらの畑に行き、野菜や、果物の苗の観察に行き、興味を持つ。 ・保育士や友だちと一緒に食べる楽しさを味わう。 ・保育士や友だちと楽しく会話しながら楽しく食事をする ・お皿を持って食事をしようとする 	<ul style="list-style-type: none"> ・園庭うらの畑に行き、野菜、果物の収穫をし、食べることに楽しさを感じる。 ・声かけされ正しく箸を持つようとする ・楽しい雰囲気季節の食材を食べる ・正しいイスの座り方を知る ・お皿を自分で片付ける 	<ul style="list-style-type: none"> ・畑に種をまいたり、苗を植えたりしながら季節の食べ物に興味を持つ。 ・献立や食材の名前など、食べ物への関心を深める。 ・声かけされ、正しくイスに座ろうとする ・自分の使った食器を片付ける 	<ul style="list-style-type: none"> ・作ってくれる人への感謝の気持ちを持ちながら、苦手なものでも食べようとする。 ・食事のときは自分から正しくイスに座ろうとする。 ・自分から正しい箸の持ち方ができる。 ・自分の使った食器を片付けることが出来る。 		
言葉	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶や返事など、生活や遊びに必要な言葉を使う。 ・「入れて」「貸して」「ありがとう」など、遊びに必要な簡単なことばを使って遊ぶ。 ・保育士に声かけされて「おはようございます」を言う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育士や友だちとの会話、絵本の読み聞かせにより、言葉を習得し簡単な会話を楽しむ。 ・保育士に声かけされ「おはようございます」「さようなら」を言う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育士に声かけされなくても「おはようございます」「さようなら」が言えるようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の思ったことや感じたことをことばで表現し、ことばのやりとりを楽しむ。 ・自分から進んで「おはようございます」「さようなら」を言う。 			
表現	<ul style="list-style-type: none"> ・クレヨン、かみ、粘土、砂などの感触を楽しみながら遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・見聞きたことを模倣して楽しむ。 ・自然の素材に触れて感触を楽しみながら、のびのびとあそぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な自然物や素材を使って、作ったりあそんだりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・たくさんの経験を積むことにより、絵の表現がうまくなり、描くことができる。 ・冬の遊びを通して、自然への解放感が生まれる。 			
食育	<ul style="list-style-type: none"> ・園庭うらの畑に行き、野菜や、果物の苗の観察に行き、興味を持つ。 ・保育士や友だちと一緒に食べる楽しさを味わう。 ・保育士や友だちと楽しく会話しながら楽しく食事をする ・お皿を持って食事をしようとする 	<ul style="list-style-type: none"> ・園庭うらの畑に行き、野菜、果物の収穫をし、食べることに楽しさを感じる。 ・声かけされ正しく箸を持つようとする ・楽しい雰囲気季節の食材を食べる ・正しいイスの座り方を知る ・お皿を自分で片付ける 	<ul style="list-style-type: none"> ・畑に種をまいたり、苗を植えたりしながら季節の食べ物に興味を持つ。 ・献立や食材の名前など、食べ物への関心を深める。 ・声かけされ、正しくイスに座ろうとする ・自分の使った食器を片付ける 	<ul style="list-style-type: none"> ・作ってくれる人への感謝の気持ちを持ちながら、苦手なものでも食べようとする。 ・食事のときは自分から正しくイスに座ろうとする。 ・自分から正しい箸の持ち方ができる。 ・自分の使った食器を片付けることが出来る。 			
保護者等への支援	<ul style="list-style-type: none"> ・進級した子どもの家庭でのようすを聞いたり、園でのようすを具体的に伝えたりして信頼関係を築いていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育の内容が伝わりやすいように、連絡ノートや、クラスだよりなどで知らせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・行事や遊びを通して子どもの成長を共に喜び、自分の子どもだけでなく他児のようすも知ってもらえるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・進級に向けて子どもの成長や発達を共に喜び合い、子どもの自身につなげていく。 			
行事への参加	<ul style="list-style-type: none"> ・入園、進級式 ・子どもの日の集い ・誕生会 親子遠足 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育参観、給食試食会 ・七夕の集い ・夏祭り ・誕生会 	<ul style="list-style-type: none"> ・運動会 ・体力測定 ・おにぎり弁当遠足 ・能登島水族館遠足 ・クリスマス会 ・誕生会 ・表現会 	<ul style="list-style-type: none"> ・すもう大会 ・餅つき大会 ・節分の集い ・ひなまつり誕生会 ・お別れ会 ・お別れ遠足 			
保育士の自己評価							

保育目標		<ul style="list-style-type: none"> ・友達との繋がりを広げ、集団で活動することを楽しむ。 ・健康的で安全な環境をつくり、一人一人の欲求を十分に満たし、情緒の安定した生活ができるようにする。 			園長	副園長	担任
年間区分		I 期(4月～5月)	II 期(6月～8月)	III 期(9月～12月)	IV 期(1月～3月)		
ねらい		<ul style="list-style-type: none"> ・保育者や友達と触れ合い、親しみを持ち、安定した園生活をおくる。 ・保育者と関わる中で、園生活の仕方を知り、園での過ごし方がわかる。 ・自分のやりたい遊びを見つける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・友達と触れ合いながら、好きな遊びを十分に楽しむ。 ・水に親しみを持ち、水に触れて遊ぶ心地よさや開放感を味わう。 ・生活や遊びの中で、ルールが分かり、守ろうとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・みんなと一緒に活動する楽しさを感じ、戸外でのびのびと体を動かして遊ぶ。 ・気の合う友達の中で、自分の気持ちを表現したり、相手を意識したりして遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分なりに、遊びのイメージや目標をもち、繰り返し挑戦する。 ・友達と共通のイメージを持ち、表現することを楽しむ。 ・年長児になることに期待と自信をもって生活する。 		
内容	養護	<ul style="list-style-type: none"> ・一人一人の健康状態や発達状態を把握し、適切に対応し自ら気づけるようにする。 ・子どもに健康や安全の大切さを知らせ、安全な環境作り努める。 ・日々の生活に安心感を持ち、のびのびと友達と関わっていけるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生理的欲求を満たせるよう、個々の生活リズムに合わせて快適な生活ができるようにする。 ・体調を把握し、自分で体の異常を訴えられるようにする。 ・子ども同士の遊びを豊かにし、友達との関係の中で徐々に自分を発揮できるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な生活習慣や態度を身につける。 ・やりとりを重ねる中で、お互いの良さを認め合えるように集団で一人一人の良さを生かしていく。 ・一生懸命やった後の満足感や達成感を味わう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの発達を見通し、全身を使う運動を取り入れ、個々にあった活動ができるようにする。 ・与えられた役割を責任を持って果たすことで達成感を味わえるようにする。 ・遊ぶ時と、集中して取り組む時のけじめをつける。 		
	人間関係	<ul style="list-style-type: none"> ・遊びや生活の中で、きまりの大切さが分かる。 ・身の回りの始末や生活の仕方がわかり、自分でしようとする。 ・春の自然に触れ、発見したり、見立てたりして遊ぶ。 ・季節の歌を歌ったり、自由に体を動かして表現して遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・友達と遊ぶ中で、順番を守ったり待ったり、がまんしたりする。 ・砂、土、水に触れ、夏の遊びを楽しむ。 ・水遊びの用具や、いろいろな素材に慣れ、夏の遊びを楽しむ。 ・自分で作ったものを使って遊ぶことを楽しむ。 ・して欲しいことや思ったことなどを、保育者や友達に言葉で言う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ルールを守りながら、みんなと一緒に思いきり体を動かす心地よさを味わう。 ・いろいろな歌をみんなと一緒に歌ったり、リズムに合わせて楽器を打ったりする。 ・行事に参加し、異年齢児や地域のお年寄りなどさまざまな人と楽しく過ごす。 	<ul style="list-style-type: none"> ・人からの親切に対して心地良さを感じ、友達の気持ちが分かり、親切にすることを喜ぶ。 ・体の異常について、自分から保育者に伝える。 ・危険なものや箇所を知り、安全に気をつけたり友達にも知らせる。 		
	環境	<ul style="list-style-type: none"> ・保育者の話を聞き、自分なりに想いを伝えようとする。 ・あいさつや返事など生活に必要な言葉を遣う。 ・身近な素材に触れ、自由に作ったり、描いたりして楽しむ。 ・季節の歌を歌ったり、自由に体を動かして表現して遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・動植物に関心を持ち、触れたり、世話したりする。 ・歌を歌ったり、身近な小動物になったりして、表現遊びや楽器遊びを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・友達と一緒に音楽を聴いたり歌ったり、体を動かしたりして楽しむ。 ・自然物の美しさに触れ、感動したり、自然物で遊ぶことを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・冬の自然事象に気づき、触れて感動したり疑問を持ったりする。 ・遊びの中で思ったり考えたりしたことを言葉で表現し、友達と話し合ったりしながら一緒に活動を進める。 ・リズム遊びなど、友達と想像したりイメージを共有して、動きや言葉にして表現することを楽しむ。 		
	言葉表現	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい環境で友達や保育士と一緒に楽しく食べる。 ・夏野菜や稲を栽培し、収穫の喜びを知るために稲を育てる。 ・正しい姿勢に気をつけて食べる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・季節感のある食材を用いて遊ぶ。 ・夏の暑さや汗に気づき体と水分の関係を知り、暑さに負けず元気に過ごす。 ・きちんとお皿を持って食べる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・秋の魚や野菜・果物に関心を持つ。 ・調理をした人や、食事の支度をした人に感謝の気持ちを持つ。 ・正しい箸の持ち方で食事しようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の年の初めの伝統的なおせち料理の食体験をする。 ・冬に出回る旬の野菜を知り、調理方法や料理に興味と関心を持つ。 ・正しい姿勢できちんと箸を持ち食事する。 		
保護者等への支援		<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な生活習慣が身につくよう、コミュニケーションを密にとる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の役割を説明し、スキンシップの重要性を伝え、家族で過ごす時間の大切さを説明する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・表現会に至る過程の大切さを伝え、成長発達を促す言葉がけを伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症などの予防法を伝え、できる限り予防できるよう伝える。 		
行事への参加		<ul style="list-style-type: none"> ・入園式 ・お花見遠足 ・子どもの日の集い ・体力測定 ・誕生会 ・英語教室 ・親子遠足 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育参観 ・七夕の集い ・夏祭り ・誕生会 ・英語教室 	<ul style="list-style-type: none"> ・運動会 ・体力測定 ・おにぎり弁当遠足 ・表現会 ・誕生会 ・英語教室 ・能登島水族館遠足 ・表現会 ・クリスマス会 	<ul style="list-style-type: none"> ・もちつき大会 ・節分の集い ・お店屋さんごっこ ・相撲大会 ・ひなまつり誕生会 ・お別れ会 ・お別れ遠足 ・英語教室 ・卒園式 		
保育士の自己評価							

保育目標		年長としての新しい活動や行事に興味を持って取り組む。 就学への期待を持ち、園生活や行事に意欲的に取り組む。 その場に応じた挨拶やふさわしい態度を身につける。 友達の気持ちに気づいたり、助け合い、思いやりの心を育てる。				園長	副園長	担当
		年間区分	I期(4月～5月)	II期(6月～8月)	III期(9月～12月)	IV期(1月～3月)		
ねらい		年長児としての意欲と自信を持って、様々な活動に取り組んでいく。 社会生活に必要な基本的な生活習慣を身につける。	様々な活動を通して運動機能を高め、喜んで活発に遊ぶ。 園内外の行事に喜んで参加し、達成感を味わうとともに、みんなで一つのことに取り組む楽しさに気づく。	仲間の必要性を実感し仲間の中の一人としての自覚や自信を持ち、友達への親しみや信頼感を高める。 身近な自然に触れ、興味を持って遊びや生活に取り入れようとする。	色々な経験や対人関係の広がりを通し、自立心を高め、就学への意欲を持つ。 冬の快適な過ごし方を知り、実践する。 友達の良さを認め合い、真似したり、不得意の部分は助け合う。			
内容	養護	生命	生活習慣を再確認し、健康な生活を送るために必要な習慣を身につけられるようにする。	適度な運動と休息をとることの必要性を知らせ、健康に過ごせるようにする。	健康診断などを通して、病気や事故防止などの認識を深められるようにする。	基本的な生活習慣が身につく、自分で出来たことに自信や満足感を持てるようにする。		
		情緒	保育士とのかかわりの中で、信頼関係を築き、自分の気持ちを伝え、安心して過ごせるようにする。	生活リズムを整えることの大切さを理解できるようにする。	保育士に認められたりほめられたりする中で、自分に自信を持って生活できるようにする。	安定した生活リズムの中で、ゆったりと安心して過ごせるようにする。		
	教育	健康	保育士等や友達とのかかわりを楽しみながら、戸外でのびのびと遊ぶ。	自分の体に関心を持ち、健康な生活を送るために必要なリズムを身につける。	手洗い・うがいをしっかりと行い、健康な生活習慣を身につける。	寒さに負けずに体を動かし、いろいろな運動遊びに取り組む。		
		人間関係	グループ活動を行う中で、遊びを工夫したり計画を立てたりして友達とのつながりを深める。	遊びを通して意見や感情の行き違いなどを体験し、相手の気持ち・考えを分かろうとする。	みんなで協力し、一つの目標に向かってがんばる大切さやすばらしさと知る。	集団生活の中で自己主張をしたり、相手の意見を取り入れたりしながら協力し合う。		
		環境	小動物を飼育したり、野菜を栽培していく中で、生命力・命の尊さを認識する。	身の回りの事象や季節の変化に気づき、感性を豊かにする。	身近な自然の美しさを感じたり、自然物を使って様々な遊びを楽しむ。	自分たちの生活の場をみんなで協力し合って、使いやすく整えたり飾ったりする。		
		言葉	保育士等や友達の話をよく聞いて、内容を理解したり自分の気持ちを伝えようとする。 様々な挨拶があることを知り、恥ずかしがらずに言ってみる。	自分の経験や思い・考えを自分の言葉で話し、伝えていく。 自から進んで、挨拶をする。	言葉や文字・記号などに関心を持ち、自分の思いを伝える手段として取り入れていく。 気持ちを込めて挨拶をする。	文字に興味を持ち、言葉遊びを楽しんだり文書を書く楽しさを知る。 就学へ向けて意欲を持ち、ひらがなや数字の読み書き、ことば遊びや数字遊びに取り組むようになる。 その場に応じた挨拶を元気にする。		
表現	友達と一緒に歌ったり、身体表現をしたりすることを楽しむ。	水・砂・泥などの様々な素材に触れて遊びを展開していく。	絵本・物語に親しみ想像力を豊かにする。 歌を歌ったり楽器を使ったりしてリズムの変化を楽しむ。	生活の中で感じたこと・考えたことなどを自由に表現する。				
食育		新しい環境で友達や保育士と一緒に楽しく食べる。 正しい姿勢で食べようと意識する。	収穫を期待し、夏野菜を味わう。 基本的な生活習慣を崩さず、暑さに負けずに元気に過ごす。	挨拶・姿勢・食器の持ち方にきをつけて食事をしようとする。 調理をした人や食事の支度をした人に感謝の気持ちを持つ。	三大栄養素に興味・関心を持つ。 時間の見通しを持ちながら、最後まで椅子に座って楽しく食べる。			
保護者等への支援		家庭と園の様子を聞いたり伝えたりしながら生活リズムを整えていく。 すべて手助けするのではなく、自分でやろうとする気持ちを支えてもらえるようにする。	クラスのおたより等で子どもの楽しむ様子を伝え、成長を喜んでもらえるようにする。	子どものがんばったことを十分にほめてもらい、今後自信を持って活動していけるようにする。	卒園に向けての生活や就学までに身につけておきたいこと・準備しておくことなどを知らせていく。			
小学校との連携		授業見学	石崎小運動会	就学時検診・石崎小のつどい	小学校探検			
地域・行事への参加		入園進級式・お花見遠足・こどもの日の集い・陶芸教室 悠々ホーム慰問	保育参観・親子遠足・老人とのふれあい・たなばたの集い ちびっこパレード・石崎地区西三区奉燈祭り・夏祭り・お泊り保育	能登島水族館遠足・敬老会・総合防災訓練・運動会 悠々ホーム慰問・おにぎり弁当遠足・勤労感謝慰問・農園収穫祭り りんご狩り・表現会・クリスマス会	もちつき大会・相撲大会・親子クッキング・親子お茶会 節分の集い・お店屋さんごっこ・ひな祭り誕生会・お別れ会 お別れ遠足・総合防災訓練・卒園式			
保育士の自己評価								